

平成28年9月28日

各 位

一般社団法人 新潟港振興協会
会 長 篠 田 昭

第2回 新潟港物流基礎講座の開催について（ご案内）

日頃より当協会の事業活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、今年度第2回目の新潟港物流基礎講座を下記のとおり開催いたします。
今回は、海外への販路拡大等をはじめとする事業展開において、知って得する EPA/FTA・TPP 及び貿易保険の活用方法について講演をしていただきます。
ご多忙のことと存じますが、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1 名 称 平成28年度 第2回 新潟港物流基礎講座
- 2 日 時 平成28年11月7日（月）午後2時から4時30分（受付 午後1時30分～）
※講座終了後、講師との個別相談の時間を用意します。
- 3 会 場 「新潟テルサ 2階 特別会議室」（新潟市中央区鐘木 185-18 Tel.025-281-1888）
- 4 内 容 （講義内容・講師）
 - (1) 「海外市場拡大に繋がる EPA/FTA・TPP の活用方法について」
（講 師）東京共同会計事務所
税理士 川 口 史 代 氏
米国公認会計士 EPA/FTA アドバイザー 桃 崎 登志子 氏
 - (2) 「海外への販路拡大における貿易保険の活用方法について」
（講 師）独立行政法人 日本貿易保険
営業第一部 お客様総合支援グループ長 原 田 由美子 氏
- 5 主 催 一般社団法人 新潟港振興協会
（後援予定）新潟県、新潟市、聖籠町、日本貿易振興機構新潟貿易情報センター、
（株）第四銀行
- 6 参加対象 当協会会員及び貿易・国際物流に関わる企業の実務担当者等
（講座内容に興味を持たれた方はどなたでも参加できます）
- 7 参加申込 別紙案内資料裏面の参加申込書をファクスで提出してください。

申込期限：平成28年10月21日（金）（定員60名 先着順）～参加費：無 料 申 込 先：（一社）新潟港振興協会 fax 025-227-3800 担当：伊深
--

新潟港物流基礎講座

～海外市場拡大・販路拡大に繋がる EPA/FTA・TPP と貿易保険の活用について～

日時 平成28年11月7日(月) 午後2時～午後4時30分 ※
会場 新潟テルサ(新潟市中央区鐘木185-18) 2階 特別会議室
定員 60名

※講座終了後、1時間ほど講師との個別相談が可能です。

この講座は、主に貿易実務経験が少ない方などを対象として、国際物流の基礎知識を習得していただくことを目的として開催しております。

第2回目は、海外事業展開に知って得する EPA/FTA、話題の TPP 及び貿易保険の活用方法について、それぞれ専門の方から講演をして頂きます。

- ※ EPA(経済連携協定): 貿易の自由化に加え、投資、人の移動、知的財産の保護や競争政策におけるルール作り、様々な分野での協力の要素等を含む幅広い経済関係の強化を目的とする協定
- FTA(自由貿易協定): 特定の国や地域の間で、物品の関税やサービス貿易の障壁等を削減・撤廃することを目的とする協定
- TPP(12カ国の経済連携協定): オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、米国及びベトナム

(講義内容)

1 「海外市場拡大に繋がる EPA/FTA・TPP の活用方法について」 14:00～(60分)

(講師) 東京共同会計事務所

税理士 川口史代氏
米国公認会計士 EPA/FTA アドバイザー
桃崎登志子氏

(休憩)

2 「海外への販路拡大における貿易保険の活用方法について」 15:15～(60分)

(講師) 独立行政法人 日本貿易保険

営業第一部 お客様総合支援グループ長
原田由美子氏

※ 講座終了後、同会場にて講師との個別相談の時間を1時間ほど設けます。
どうぞお気軽にご活用ください。

主催 一般社団法人 新潟港振興協会

後援(予定) 新潟県、新潟市、聖籠町、日本貿易振興機構新潟貿易情報センター、(株)第四銀行

《送信表不要》

◆ **参加申し込み** —— 本参加申込書により **FAX** でお申し込みください。

「新潟港物流基礎講座」11月7日(月) 参加申込書

申込締切=10月21日(金)

(一社)新潟港振興協会 行 「fax 025-227-3800」

会社名等			住所	〒
連絡先	(TEL)			業種
参加者	部 署	役 職 等	氏 名	
個別相談の希望	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			

※ 受講票の発行はいたしません。定員になり次第締め切りといたします。【定員60名】
 ※ 記入いただいた情報は適切に管理し、この講座運営に限定して利用します。

《会場案内》

